

文化発表会を終えて(1年生編)

初めての合唱コンクールでした。練習を始めたばかりの時はやる気も感じずしっかり歌っている人も少なかったけど、だんだん本気になって歌う人が増えてきました。本番の時はすごく緊張しましたが、息の合ったきれいな歌声になり3組の絆を感じることができました。クラスの曲が「絆」で良かったと思いました。賞をとれなかったのは悔しかったけど、3組はやればできると思いました。2・3年生の歌声を聞き、すごいなと思いました。男性パートと女性パートが合わさり、きれいな歌声になっていました。来年の1年生にお手本を見せられるように、先輩のようなきれいな歌声で賞を取れるように、がんばりたいと思います。(1年3組 芦野瑞姫)

僕は、初めて指揮者になりました。初めて練習したとき、クラスのほとんどの人がしゃべっていたり歌っている最中にふざけていて、合唱当日までにいい歌声を出せるのか不安になりました。中間発表では男子のほとんどが声を出さないで笑っていて、自分自身も合唱をやりたいなくなりました。やりたくないと思いつつ学校に行っていたある日、朝練でみんなが大きな声を出して歌っていたので、皆をまとめる指揮者が嫌だというのはおかしいなと思ってやる気が出てきました。本番当日、やまぎんホールに入ってみて、歌うステージが大きすぎて緊張しましたが、お父さんが言った「緊張するならクラスを信じろ」という言葉を思い出し、緊張を和らげました。指揮をやっているとき、今までのつらかったことやうれしかったことなどの思いがあふれだし、泣きそうになったけど、最後まで指揮をすることができました。曲が終わっておじぎをしたとき、観客席からの拍手がうれしかったです。優秀賞は取れませんでした。クラスのみんなでいい歌声を出せて終わったので、うれしかったです。来年の合唱コンクールでも、指揮者になりたいなと思いました。(1年2組 山田康太郎)

私は、全校制作の仕事につきました。私は全校制作の意味がよくわからず、どんなことをするのかワクワクしていましたが、ステージにはってあるのが全校制作だと知りびっくりしました。前回の全校制作は色づかいや構図がすごく上手でした。今回の全校制作の完成図も、色づかいがよくきれいだなと思いました。ハートからのびる各学年の色、そこから夕陽や湖などが描かれていて引き寄せられるものばかりでした。私は下書き係になりました。えんぴつの線からずれないようにペンでなぞるのは、とても大変でした。この後みんなに塗ってもらい、全校制作係が修正し無事に完成しました。完成したのを見たときは、とてもきれいでびっくりしました。今回の絵には、男の人と女の人が手をつないで歩いているところがあり、テーマ「心響曲(シンフォニー)〜心頼し合える仲間と共に〜」と合っていていいなと思いました。全校制作の仕事に関わって、とても勉強になりました。(1年4組 佐藤珠有)

